

国語 八―一		中学校第一学年の内容 表現技法①		名前		年		組		番		
取り組んだ日											月	日

1 次の文の中から^{ひゆ}比喩の部分を見つけて線を引きましょう。また、比喩の種類を、あとのア～ウから選び、記号で書きましょう。

- | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|
| ① | 彼はライオンのように走っていた。 | (|) |
| ② | あの子は人形みたいにかわいいね。 | (|) |
| ③ | 雨が降らず、まるで ^{さばく} 砂漠のようだ。 | (|) |
| ④ | 人生は航海だ。 | (|) |
| ⑤ | 山が笑っている。 | (|) |

ア 直喩 イ ^{いんゆ} 隠喩 ウ 擬人法

2 次の文中で使われている表現技法は何ですか。あとのア～ウから選び、記号で書きましょう。

- | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|
| ① | 静かさや岩にしみいる蟬の声 | (|) |
| ② | 彼は遠い遠い国へ行ってしまった。 | (|) |
| ③ | 歩いていく、どんな困難に ^あ 遭おうとも。 | (|) |
| ④ | 空に飛び立つ鳥。 | (|) |
| ⑤ | それは小さな小さな花でした。 | (|) |

ア 体言止め イ 倒置法 ウ 反復法

国語 八―二	中学校第一学年の内容 表現技法②	名前	年	組	番
取り組んだ日					
月					
日					

◎ 次の文の中で使われている表現技法は何ですか。あとのア～キの中から
選び、記号で書きましょう。

- | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|
| ① | 歩いていく、どんな困難に遭 ^あ おうとも。 | (|) |
| ② | あの人は鬼だ。 | (|) |
| ③ | 彼女の歌声はまるで波のようだった。 | (|) |
| ④ | あなたは天使だ。 | (|) |
| ⑤ | 帰ってきたよ、彼が。 | (|) |
| ⑥ | 海が怒っている。 | (|) |
| ⑦ | 大きな大きなお城がありました。 | (|) |
| ⑧ | 自分の意志を貫く、誰に反対されようと。 | (|) |
| ⑨ | 教室から聞こえる男の子たちの声。 | (|) |
| ⑩ | 雲が泣いている。 | (|) |

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-------------------|---|-----|---|-----|
| ア | 体言止め | イ | 倒置法 | ウ | 反復法 | エ | 省略法 |
| オ | 直喩 | カ | 隠喩 ^{いんゆ} | キ | 擬人法 | | |

国語 八―三	中学校第一学年の内容 表現技法③	名前	年	組	番
取り組んだ日					
月					
日					

次の文中の擬音（声）語・擬態語の部分に線を引きましょう。

- ① 雨がザーザー降ってきた。
- ② スズメがチュンチュン鳴いている。
- ③ 壁をどんどんたたく音がする。
- ④ 穴の中に、手がするりと入った。
- ⑤ おむすびが、ころころと転がっていききましたとき。
- ⑥ 子犬がワンワンと鳴いている。
- ⑦ 糸をピンと張る。
- ⑧ 雲がふわふわとただよっている。
- ⑨ 目の前がぐるぐると回るようだった。
- ⑩ 北風がぴゅーぴゅー吹いています。

国語 八―四	中学校第一学年の内容 表現技法④	名前	年	組	番
取り組んだ日					
月					
日					

次の文を指示通りに書き直しましょう。

倒置法を使う

- ① そんなことは、やめろ。
()
- ② 遊園地へ行こうよ。
()
- ③ 東京に、明日帰るよ。
()

直喩で表現する

- ④ 山が笑っている。
()
- ⑤ 海が怒っている。
()
- ⑥ 彼女は僕の女神だ。
()

隠喩^{いんゆ}で表現する

- ⑦ 君はまるで太陽のようだ。
()
- ⑧ そこはまるで楽園のようだった。
()

体言止めにする

- ⑨ あの人声はとても大きい。
()
- ⑩ 彼女の笑顔はとてもすてきた。
()

国語 八十一	中学校第一学年の内容 表現技法①	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

1 次の文の中から比喩^{ひゆ}の部分を見つけて線を引きましょう。また、比喩の種類を、あとのア〜ウから選び、記号で書きましょう。

- | | | |
|---|----------------------------------|-----|
| ① | 彼はライオンのように走っていた。 | (ア) |
| ② | あの子は人形みたいにかわいいね。 | (ア) |
| ③ | 雨が降らず、まるで砂漠 ^{さばく} のようだ。 | (ア) |
| ④ | 人生は航海 ^{かいかい} だ。 | (イ) |
| ⑤ | 山が笑っている。 | (ウ) |

ア 直喩 イ 隠喩^{いんゆ} ウ 擬人法

2 次の文中で使われている表現技法は何ですか。あとのア〜ウから選び、記号で書きましょう。

- | | | |
|---|----------------------------------|-----|
| ① | 静かさや岩にしみいる蟬の声 | (ア) |
| ② | 彼は遠い遠い国へ行ってしまった。 | (ウ) |
| ③ | 歩いていく、どんな困難に遭 ^あ おうとも。 | (イ) |
| ④ | 空に飛び立つ鳥。 | (ア) |
| ⑤ | それは小さな小さな花でした。 | (ウ) |

ア 体言止め イ 倒置法 ウ 反復法

国語 八十二	中学校第一学年の内容 表現技法②	名前	年	組	番
取り組んだ日					
月					
日					

◎次の文の中で使われている表現技法は何ですか。あとのア～キの中から選び、記号で書きましょう。

- ① 歩いていく、どんな困難に遭^あおうとも。
（イ）
- ② あの人は鬼だ。
（カ）
- ③ 彼女の歌声はまるで波のようだった。
（オ）
- ④ あなたは天使だ。
（カ）
- ⑤ 帰ってきたよ、彼が。
（イ）
- ⑥ 海が怒っている。
（キ）
- ⑦ 大きな大きなお城がありました。
（ウ）
- ⑧ 自分の意志を貫く、誰に反対されようと。
（イ）
- ⑨ 教室から聞こえる男の子たちの声。
（ア）
- ⑩ 雲が泣いている。
（キ）

ア	体言止め	イ	倒置法	ウ	反復法	エ	省略法
オ	直喩	カ	隠喩 ^{いんゆ}	キ	擬人法		

国語 八―三	中学校第一学年の内容 表現技法③	名前	年	組	番
取り組んだ日					
月					
日					

次の文中の擬音（声）語・擬態語の部分に線を引きましょう。

- ① 雨がザーザー降ってきた。
- ② スズメがチュンチュン鳴いている。
- ③ 壁をどんどんたたく音がする。
- ④ 穴の中に、手がするりと入った。
- ⑤ おむすびが、ころころと転がっていききましたとき。
- ⑥ 子犬がワンワンと鳴いている。
- ⑦ 糸をピーンと張る。
- ⑧ 雲がふわふわとただよっている。
- ⑨ 目の前がぐるぐると回るようだった。
- ⑩ 北風がぴゅーぴゅー吹いています。

国語 八―四	中学校第一学年の内容 表現技法④	名前	年	組	番
-----------	---------------------	----	---	---	---

次の文を指示通りに書き直しましょう。

倒置法を使う

- ① そんなことは、やめろ。
(やめろ、そんなことは。)
- ② 遊園地へ行こうよ。
(行こうよ、遊園地へ。)
- ③ 東京に、明日帰るよ。
(明日帰るよ、東京に。)

直喩で表現する

- ④ 山が笑っている。
(まるで山が笑っているようだ。)
- ⑤ 海が怒っている。
(まるで海が怒っているようだ。)
- ⑥ 彼女は僕の女神だ。
(彼女は僕にとってまるで女神のようだ。)

隠喩^{いんゆ}で表現する

- ⑦ 君はまるで太陽のようだ。
(君は太陽だ。)
- ⑧ そこはまるで楽園のようだった。
(そこは楽園だった。)

体言止めにする

- ⑨ あの人の声はとても大きい。
(とても大きいあの人の声。)
- ⑩ 彼女の笑顔はとてもすてきた。
(とてもすてきな彼女の笑顔。)